

内視鏡検査

鎮痛剤・鎮静剤の使用について

内視鏡検査は医師が直接、食道・胃・十二指腸・大腸の粘膜を観察できる検査で早期がんの発見において最も精度の高い検査です。しかし、細径の比較的軟らかい内視鏡を使用して無痛で検査を行うことは困難です。当クリニックではこれまでに積み重ねた経験から苦痛緩和ため鎮痛剤・鎮静剤の注射をお勧めしております。（有料）しかし、これらの薬剤によって①気持ちの悪さ・吐き気②血圧低下③眠気④めまいなどの症状があらわれることがあります。

多くの場合一過性です。詳しくは同意書の内容をご確認ください。

*薬剤アレルギー・特異体质・低血圧でご不安な方、薬剤使用を希望されない方は、お申し出ください。

●検査当日運転する予定の方（バイク・自転車の含む）は「鎮痛剤・鎮静剤」の使用はできませんのでご了承ください。

経鼻内視鏡選択の方へ（必ず事前予約をお願いします）

循環器や脳梗塞の疾患の既往等で、抗凝固剤系の薬剤を服用されている方は、鼻出血の可能性がありますので、経口での検査をおすすめいたします。

検査後のご注意

のどの痛み、腹痛、発熱、出血等、体調の異常がありましたら

直ちに当クリニックにご連絡ください。

なお夜間・休日は近隣の当番医や救急病院を受診いただき、後日ご連絡いただきますようお願いいたします。

病理組織検査をおこなった場合のご注意

当日は刺激物やアルコールを避け、消化に良い食事をお摂りください。

病理組織検査の結果につきましては人間ドック検査報告書に記載しますが、内容によってはご来院の上、説明させていただくこともあります。

大腸内視鏡検査をお受けの方へ

- ・ 前日は消化に良い食事をお摂りください。
- ・ 同封しております下剤を、前々日、前日の就寝前に2錠ずつ服薬ください。
- ・ 検査当日、腸管洗浄液2リットルをお飲みいただきますが、排便状況によっては追加がございます。当日スタッフが確認しながら前処置を進めますが、検査は飲用からおよそ3～4時間後になります。
- ・ 詳細は、当日スタッフよりご説明いたします。

*個人差はございますが、終了時間が18：00を過ぎる場合がございます。